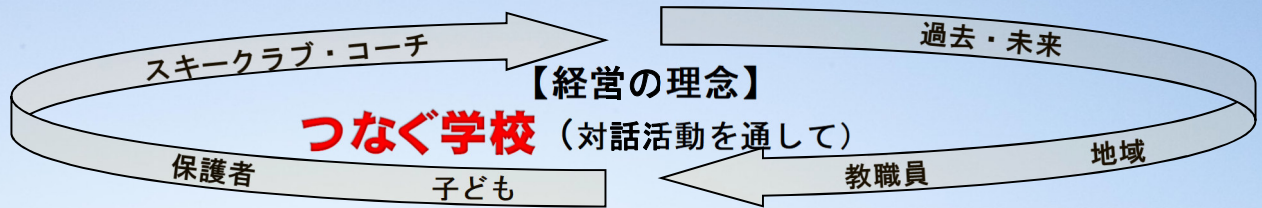




学校教育目標  
郷土を拓く大地の教育



めざす子どもの姿  
互いを尊重し合い協働して目の前の問題を解決していくことができる子ども  
(相手意識をもった自立した学習者)

めざす学校の姿  
授業づくりをベースに、子どもたちをと  
りまく様々な課題を解決する学校



めざす教師の姿  
子ども理解をベースに、子どもの思いに寄  
り添い、見守り、共に学ぶ教師

**重点活動**  
『子どもが生き生きと楽しく学ぶ授業づくり』  
○9年間の学びをつなぐカリキュラムづくり  
○自分なりの学び方を身につける子ども

**授業づくり**

- ・「本質的な問い」をもとにした授業改善により、「協働の学び」の質を高める
- ・PDCAサイクルを意識した自学スタイル、主体的な家庭学習への転換(グループワークの活用)
- ・基礎的・基本的な学習内容の指導の徹底
- ・ICTをツールとして積極的に活用

**重点活動**  
『ふるさと菅平に学び、郷土に生きる人材の育成』  
○生活科、総合的な学習の時間の独自カリキュラムの創造

**子ども理解**

＜中学校＞  
地域の一人としての学び  
提案・発信

＜小学校＞  
ドリームワークス活動の充実

↑つなぐ↓

- 特色ある教育過程を活かした地域連携
- ・スキー活動
- ・菅平CSとの連携強化
- ・地域人材の活用
- ・キャリア教育の推進

**重点活動**  
『お互いを思いやり誰もが安心できる集団づくり』  
○すべての子どもが安心して学べる集団づくり  
○自分も他者も大切にする相手意識をもった子どもと教師

- ・挨拶や対話活動を通して自分を尊重する人間関係づくり
- ・児童会・生徒会等の自治活動を通じた学び
- ・道徳教育・人権教育指導の充実
- ・異年齢集団による活動を積極的に計画
- ・お互いに対話を重ねながら折り合いをつけていく子どもと大人(教職員)

子どもに任せてみる→やらせてみる→振り返る→認め励ます→新たな目標へ  
(子どもの**自己肯定感**・**自己有用感**を高めるために)  
小さな失敗を乗り越える経験、自己を振り返る活動を繰り返し体感することを通して

義務教育9年間の学びをつなぐ教育活動

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
夢中になって没頭活動や学び		好奇心をもって探求する活動や学び				社会と自分との関係、地域に働きかける活動や学び		
学習ルール・基礎基本の習得		学習内容の定着・充実		学習内容の向上・発展、自主学習		自主学習の進化、拡充		
小・中教員の相互乗り入れの授業による教科担任制の導入								
校内スキー教室・大会			スキー科・スキー課外活動			スキー科・スキー部活動		